

令和 2 年度 幸田町環境審議会会議録（令和 2 年 10 月 14 日（水））

開会 13 時 30 分

典礼 大須賀課長

**町長あいさつ**（13 時 30 分～13 時 36 分）

本日は環境審議会にお集まりいただきありがとうございます。環境審議会なので環境の話もさせていただきますが、コロナを終息させることが一番であります。感染者の推移を見ると、まだまだ警戒しなければいけないと思っている。幸田町においても、感染症の予防という話と、さまざまな事業者が経済活動において苦しい状況となっている。そういった方々を新しい生活様式で支えていかなければならない。これからもいろいろな施策を展開していかなければならない。12 月にも（施策の）予定があり、補正予算を組みたいと考えている。既に 3 次まで新型コロナウイルス感染症対策の緊急経済対策を取り組んでいる。まだまだ地域の方から要望も出ている。保育園ではおむつを保護者が持ち帰っているのが主流だったが、最近では保育園の中で処理する場を設けているところもあり、持ち帰るのは時代遅れだという視点もある。まずは 12 月の補正予算で試験的に（おむつを保護者が持ち帰らず、行政が処分する取組を）行ってみたい。来年度の予算からはきちんと全保育園のおむつを町の管理下で処分させてもらう流れを作ろうと思っている。環境に関しては、駅前銀座の空き地、町としては B ブロックと呼んでいる場所にセブンイレブンが出来る流れで進めている。その反対側のパン屋や豆腐屋がある場所で 1 か所空き家状態となっている。コロナの影響で借り手が現れない。このままでは町としてもいけないということで、しばらくの間、町として借り入れて交流の拠点として子ども食堂を行いたいと考えている。月に何回出来るか分からないが、今まで課題として残っていたものを空き家の中で生かしていきたいと思っている。店舗の名前は、縁を結ぶという意味で「おむすびサロン」としてやりたい。（来年の）1～3 月まで、女性の会や民生委員に声をかけて駅前銀座を環境の視点でも取り組み直していきたいと思っている。

前置きが長くなりましたが、本日の環境審議会は報告事項のみとなっております。様々な報告をいたしますが、私としては、ごみ袋の値下げについてこの成果がどうなっているかということに注視している。コロナ禍で巣ごもりになっているので間違いなくごみの量は増えているが、通常では、ごみ袋を値下げしても皆様方の分別の取組によって上手く機能し、ごみは増えないと思っている。平成 30 年度の幸田町のごみの成績は優秀であると聞いている。環境審議会の皆様方の意見は大変重要だと考えている。皆様方の意見を真摯に受け止めま

して今後の幸田町の新しい環境造りに生かしていきたいと考えている。

**環境審議会委員の紹介** (13時36分～)

各委員の自己紹介

事務局の自己紹介

**会長、副会長の選出** (13時40分～)

慣例により、事務局から、会長に田邊区長会副会長、副会長に大嶽商工会会長を推薦し、承認される。

**議事開始** (13時43分～)

田邊会長が議事進行

**議事1から4まで事務局からまとめて説明** (13時44分～)

議事1 令和元年度幸田町環境基本計画推進事業実績報告書について (本田主幹)

議事2 令和元年度環境調査報告書について (本田主幹)

議事3 令和元年度公害等苦情処理について (本田主幹)

議事4 幸田町地球温暖化対策実行計画の進捗状況について (近藤主査)

**田邊会長**

事務局から議事1から議事4までの説明がありました。ご意見ご質問等ありませんでしょうか。

**河合委員**

意見ではないが、資料4(1ページ目)のメタンと一酸化二窒素の単位が、メタンが  $\text{kg-N}_2\text{O}$  となっており、一酸化二窒素が  $\text{kg-CH}_4$  となっている。これは逆ではないか。

**近藤主査**

申し訳ありません。メタンの単位が  $\text{kg-CH}_4$ 、一酸化二窒素の単位が  $\text{kg-N}_2\text{O}$  が

正しい単位であります。逆になっていました。お手数ですが、資料の訂正をお願いします。

#### 重松委員

資料 1 の 3 ページ目にある「令和 2 年度取組計画」の中のフードドライブについて、今度環境課と一緒に実施させてもらう。その関連で、現在、子ども食堂が町内に 1 件あるが、先ほど町長の挨拶で「おむすびサロン」という子ども食堂を（来年の）1～3 月に行うと発言されたが、これはこの 3 か月限定という認識で良いか？

#### 町長

まず、やれるかどうかは補正予算が通らないと金銭的に実施できない。12 月の補正予算で通れば 4 月から始められるように、誰が子ども食堂を運営していくか、また、誰を対象とするのかを 1～3 月の期間で検討していくつもりである。（1～3 月は、）食材の調達や作り手はどうするかも含めての検討期間である。

#### 重松委員

今回行うフードドライブも子ども食堂の食材にもなる。（フードドライブは、）10～12 月にかけて庁舎前で実施させてもらうが、愛恵協会が東部のほう（幸田町生活支援センター）で子ども食堂を行っている。毎月 1 回カレーライスを作って提供している。一番不足しているのはお米で、現在は、コロナの影響で食に困っている人が増えてきているとのこと。この活動（フードドライブ）を皆さんで盛り上げてもらえれば、こちら（子ども食堂）にも繋がってくるのでぜひ協力をお願いします。

#### 本田主幹

重松委員からお話がありましたフードドライブにつきまして、10～12 月の 3 回実施する予定です。お米が足りていないと言われていいますので、環境課からもご協力をお願いします。

#### 大嶽委員

資料 3 の空き地の雑草についてですが、（適正管理の）依頼を町から行うとのことだが、その後の確認は行っているか？ 駅西を散歩すると、草が繁茂している場所がちょこちょこあるので…。

**本田主幹**

空き地の追跡調査については、やれている状況にない。申出者（苦情者）からまだ手が付けられていないといった連絡があれば、再度、環境課職員で現地の確認を行い、再依頼を行っている。

**大嶽委員**

雑草が繁茂している場所があれば行政が自発的に連絡するわけではないですよ。近隣から苦情があつて初めて依頼するというものでいいですか？

**本田主幹**

そうです。空き地の雑草は条例に基づいて行っている。もともと強制力があるわけではないので申立者の思う通りにはいかない案件もある。中には悪質な案件もあるので、その場合は夜間に訪問する等行うこともある。やれる範囲で対応している。

**手嶋委員**

町が買収した遊水池に雑草が繁茂している。あれも空き地の内だと思うが、どのように対応されるか？新幹線から見ると（管理が）粗いように見える。

**町長**

遊水池の場所は「凧あげ大会」の開催場所でもある。現在、買収した 24 ヘクタールの土地は県の所有物である。県には、使用管理を町へ譲ってほしいと交渉している最中である。そうすればスポーツ施設など土地の利活用が検討できる。いずれにせよ現時点では県の所有物なので、今後、この 24 ヘクタールの土地を一括管理してもらうよう県へ依頼していく予定である。

**本田主幹**

J R 沿線で管理がされていない土地があれば、教えてもらえれば土地所有者へ管理の依頼をしていきたいと思う。

**成瀬委員**

ここ 2～3 年、ビニールハウス内で野犬がよく発見される。捕獲器を設置したこともあったが、1 度も捕まったことがない。（資料 3 の）報告だと、59 件の野犬の苦情があつたとのことだが、そのうちどれくらいの野犬が捕獲されたか？

**本田主幹**

苦情の件数の中で何件捕まったかといったところまで把握はしていないが、愛知県の動物愛護センターの報告によると、昨年度、幸田町内で捕獲した頭数は50頭である。また、おとしが42頭とのこと。動物愛護センターから西尾市と同様に幸田町は（苦情件数、捕獲数ともに）多いと言われている。昨年度はある地区で（環境課管理の下）檻の設置を継続していたが、野犬もかしこく、檻にかからなかった。また、こういったことがありましたら動物愛護センターに相談し協力して対応していきたいと思う。

**田邊会長**

他にご意見ありますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは議事5について事務局より説明をお願いします。

**議事5を事務局より説明**（14時15分～）

議事5 令和元年度清掃事業概要について（小林課長補佐）

**田邊会長**

事務局から説明がありました。ご意見ご質問はありますでしょうか。

**河合委員**

資料5の9ページの手数料の改定について、それぞれのごみ袋の値下げを行っているが、この理由を教えてください。

**小林課長補佐**

令和2年1月からの燃やすごみ袋の手数料の改定（値下げ）についてですが、本町は、指定袋は、燃やすごみ袋のみとなっていますが、愛知県下の状況を見ると、本町は、ごみ袋の値段が高いといった状況で、1人あたりのごみの量は県下でもトップレベルにある。そういった中で、ごみ袋の手数料の見直し、引き下げを行った。

**大嶽委員**

今回のごみ袋の値下げによって、実際にごみの量の増減の統計はどうなったか？

**小林課長補佐**

燃やすごみの量が実際にどのように推移したかといった質問ですが、今年の4～8月と前年の同期を比較すると、1人1か月あたりのごみ量は8%増加していた。しかし、この期間は、新型コロナウイルスによる外出自粛期間や学校の休校期間にあたり、一概に比較をするのは難しいのが現状である。引き続き下半期においても状況を整理し、ごみの量が増えているのであれば広報で呼び掛けるなど、ごみの減量に向けた取組を考えていきたい。

**田邊会長**

他にご意見ご質問ありますでしょうか。よろしいでしょうか。  
皆様のご協力で本日の議事は全て終了しました。慎重審議ありがとうございました。事務局に進行をお返しします。

**環境課長**

慎重審議ありがとうございました。  
本日は委員とし西三河県民事務所環境保全課の前田課長様と廃棄物対策課の河合課長様がお見えですので県下の状況等について話をさせていただきたいと思えます。環境保全課長の前田様からお願いします。

**前田委員**（14時27分～）

地球温暖化対策についてですが、温室効果ガスの排出を減らすという緩和策があるが、将来の気候変動を予想して対応していくという適応策というものもある。緩和策については、今まで徹底した省エネ対策、再生可能エネルギーの導入によって気候変動の原因となる温室効果ガスの排出を抑えて地球温暖化を抑制するという方法がとられてきたが、適応策については、既に現れている、もしくは、中長期的に気候変動が避けられないものに対して、自然や経済活動の在り方を調整して、被害を最小限に留める方法である。例えば、農作物の高温障害対策や洪水における危機管理、熱中症対策、生態系の保全が挙げられる。愛知県のあいち地球温暖化防止戦略2030では、適応策により適切かつ具体的に対処することが掲げられていますので、ご説明させていただきました。

**環境課長**

ありがとうございました。続きまして廃棄物対策課長の河合様をお願いします。

**河合委員**（14時29分～）

今回、「あいち地域循環圏形成プラン」（別紙参照）というものを追加で配布

させてもらった。様々な住民生活や産業活動から出る廃棄物をそのまま処理するのではなく、資源として再利用してさらにそれが循環することを目指して、あいち地域循環圏形成プランを2017年から2022年の5年間を計画期間として策定した。次に食品ロスについてですが、幸田町さんは非常に先進的に進められているが、2019年10月1日に食品ロス削減推進法が施行された。10月が食品ロス削減月間ということで、10月30日が食品ロス削減の日として定められている。この食品ロス削減についての啓発活動として食品ロス削減環境学習プログラム（学ぼう！減らそう！「食品ロス」）を作成した。これは45分間の授業を想定して作成されたもので、サイコロを振ってすごろくのように遊ぶものだが、食品ロスカードが増えたり減ったりしながら食品ロスについて学ぶゲームである。環境学習で活用いただけたら幸いです。幸田町さんは県内でもごみの成績が優秀なので、今後も食品ロスの削減やごみゼロ推進にご協力いただきたいと思います。

**環境課長**

ありがとうございます。これをもちまして令和2年度幸田町環境審議会を閉会します。本日は慎重審議ありがとうございました。

（閉会 14時33分）